

所属	社会福祉学部、大学院社会福祉学研究所	職名	教授	氏名	大島 巖	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	支援環境開発論(精神保健福祉論)、専門演習、卒論指導						
専門職大学院							
大学院博士前期	社会福祉学研究方法論概論、福祉プログラム評価論総論、障害福祉研究演習、障害福祉研究実習、研究発表方法論演習、修士論文指導						
大学院博士後期	社会福祉学特殊研究(保健福祉系)、社会福祉学専門研究演習、博士第1次予備審査指導、博士第2次予備審査指導、博士論文第3次予備審査指導						
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
2 作成した教科書、教材、参考書		2017.3	一般社団法人日本社会福祉教育学校連盟大学院委員会委員長として、ガイドラインを策定した。				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
< 著書・編著書 >							
マクロ実践ソーシャルワークの新パラダイム: エビデンスに基づく支援環境開発アプローチ～精神保健福祉への適用例から。	単著	2016	有斐閣		1-333		
力量ある精神保健福祉士養成のための大学院教育の内容と方法、評価と課題	共著	2016	中央法規出版	大島巖、古屋龍太	149-158		
< 研究論文・研究ノート >							
高機能自閉症スペクトラム障害(ASD)の母親の手記にみる子育て困難と支援ニーズ	共著	2016	障害学研究(11)	岩田千亜紀、落合亮太、大島巖	62-86		
根拠に基づく支援環境開発とその理念 実践家・利用者・市民参加型による「効果モデル」形成評価に注目して	単著	2016	ソーシャルワーク学会誌(32)		39?51		
重い精神障害のある人が孤立せず主体的な地域生活を継続するために必要な精神科ケアの機能と役割: アウトリーチ支援を併用する精神科ケアの全国実状調査の結果から	共著	2016	精神障害とリハビリテーション20(1)	大山早紀子、大島巖、伊藤順一郎	54-62		
< 調査・研究報告書 >							
アール・ブリュット支援事業、2016年度日本財団事業評価報告書～日本財団助成事業(2011年度～2015年度)「アール・ブリュット支援事業」事業評価報告書	共著	2017	日本財団事業	大島巖、新藤健太、他	1-123		
社会福祉系大学院におけるカリキュラムと教育システムのガイドライン～福祉人材の生涯にわたるキャリア形成拠点としての役割の深化	共著	2017	日本社会福祉教育学校連盟大学院委員会	大島巖、宮城孝、他(日本社会福祉教育学校連盟大学院委員会)	1-20		
< 翻訳 >							
< その他の執筆活動 >							
学会等および社会における主な活動							
< 学会報告 >							
第64回日本社会福祉学会大会、佛教大学、京都、2016.9	新藤健太、大島巖、植村英晴、浦野由佳、方真雅、益子徹、村里優、全形文:効果的な障害者就労移行支援プログラムの継続的改善と実施・普及に資する評価支援ネットワークの構築～地域で展開するEBP技術支援センターの機能と役割に注目して						
The Joint World Conference on Social Work, Education and Social Development 2016, June 30, 2016 COEX, Seoul, Korea	Bang JA, Oshima I, Uemura H, Shindo K, Urano Y, Jun HM, Murazato Y, Mashiko T, Nakazaki A, Sudate Y. Factors to disseminate the effective program model in the the Employment Transition Support Program for People with Disabilities in Japan.						

The Joint World Conference on Social Work, Education and Social Development 2016, June 30, 2016 COEX, Seoul, Korea	Oshima I (2016). Future direction for social work education for Korea & Japan: Comments Henceforth tasks for both nations to promote the development direction of social welfare education.
第46回全国社会福祉教育セミナー. 第3分科会: 福祉人材の生涯キャリア形成とマクロ実践ソーシャルワーク教育. 淑徳大学: 千葉, 2016.1	大島巖: 福祉系大学院における教育システムとカリキュラムガイドライン2017～作成の趣旨・目指すもの・その特徴・構成
心理教育・家族教室ネットワーク第20回新潟大会分科会, 2017.2.25	費川信幸, 大島巖(2017). 家族心理教育の立ち上げと維持の仕方～心理教育実施・普及ツールキットとつながりを活用した展開.
< 講演活動 >	
25th International Seminar on Social Welfare in Asia and the Pacific Rim. Tokyo, 2016.12.11.	Oshima I (2016). The Possibility of an Approach for Evidence-Based Support Environment Development: Scientific approach for social connectedness and sharing in response to the Global Agenda. Session No.2: Issues of the Asian Region in a Global Society and the Present and Future of Social Work (Keynote address).
日社大70周年記念・福祉実践フォーラム2016. 東京・全社協ホール, 2016.12.23	大島巖(2016). ソーシャルワーカーを育てるといふ使命. 力量ある福祉人材として自らを磨き, 新たな時代を拓くための方略～それぞれの学びと成長を支える魅力ある職場そして職能団体・大学の役割【基調講演】
< 所属学会 >	
日本社会福祉学会	理事、学会賞担当理事
日本ソーシャルワーク学会	理事、副会長、研究推進第2委員会委員長
日本評価学会	理事、副会長、編集委員、プログラム委員会委員
日本心理教育・家族教室ネットワーク	幹事
日本ソーシャルワーク教育学校連盟	大学院委員会委員
日本病院・地域精神医学会	査読委員
日本学校メンタルヘルス学会	評議員
日本地域福祉学会、日本精神神経学会、日本社会精神医学会、日本家族研究・家族療法学会、日本公衆衛生学会、日本保健医療社会学会、日本保健医療行動科学会、日本日本コミュニティ心理学会	一般会員
< 社会的活動 >	
特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構	代表理事、保健福祉研究所所長
川崎市精神保健福祉審議会	会長
東京大学大学院医学系研究科	非常勤講師
リハビリー全国フォーラム企画委員会	総括幹事
特定非営利活動法人あやめ会	相談役
日本認定社会福祉士認証・認定機構	理事